

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	メディア分析論特論第二		
英文授業科目名	Topics on Media Contents Analysis 2		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	兼子 正勝		
居室	西6-409		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kaneko@hc.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
メディアコンテンツ、メディアシステムの分析とデザインをおこなうために必要な、メディア理論のバックボーンを、哲学から表現理論まで深く理解する。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
メディア分析論特論第一

<b>【教科書等】</b>
資料を授業時に配布する。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
メディアコンテンツ、メディアシステムの分析とデザインをおこなうために必要な、メディア理論のバックボーンを、表現者から哲学者にいたる幅広い文献をたどりながら、考察し、ディスカッションをおこなう。

<b>【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】</b>
メディアのコンテンツとシステムについて、先行する研究をふまえたうえで自分自身の考えを展開することができれば可。

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

<b>【オフィスアワー：授業相談】</b>
月曜4限  必要なときは、メールで連絡を取ること。
<b>【学生へのメッセージ】</b>
なし
<b>【その他】</b>
なし